

19 航空機



世界初の動力飛行に成功したライト兄弟は、日本でも有名です。しかし、意外と知られていないのが、ブラジル人のアルベルト・サントス・ドゥモンのこと。1895年に飛行船を操縦し、フランスの飛行クラブから飛行船を操縦し、エッフェル塔を一周、29.5分間、距離11kmほどの動力飛行をおこなったことです。

このように、ブラジル人は航空分野のパイオニアでしたが、航空機産業がブラジルで本格化したのは1970年代のこと。1969年に国営航空機製造会社（1994年に民営化）として設立したEMBRAER（エンブラエル）が、国内で航空機の設計と製造を行い、現在世界第3位の航空機製造会社になるまでに成長しました。エンブラエルは主に小型のリージョナル機を製造しており、日本の航空会社も次々と購入を決めています。2009年6月に開港した富士山静岡空港でも、その姿を見ることができます。



富士山静岡空港
Mt. Fuji Shizuoka Airport